



# CLOVER LEAF TIMES

1998年11月1日発行



## 10年度前半をふりかえって

会長 川崎 秀夫

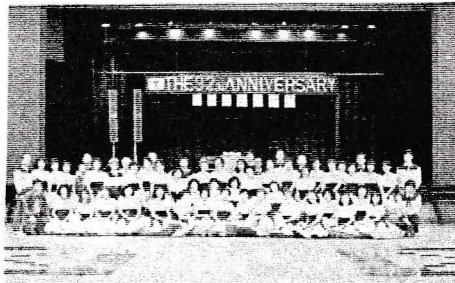
クローバーリーフの10年度行事も前半分が終了、各事業が順調に行われました。

中でも、32回の創立パーティは438名のお客様にクラブ員62名、合計500名で、会場は熱気につつまれ、各クラブの参加者より、楽しいパーティだったという声が数多く聞かれました。これも会員の皆様が各担当ごとに、きめ細かい心配りがあったこそだと思います。全体的には反省点もあったことと思いますが、ご苦労様でした。

月一回のミニパーティも指導部の考えたプログラムで楽しい例会となっております。この他、プラス例会、ボーリング大会、親子三代夏祭り、一日踊り込み等、近隣クラブの協力をいただき、各事業が順調に進行してきました。9月よりのビギナークラスには新しい仲間が15名加わりました。例会では優しく思いやりのあるリードで楽しいビギナークラスを運営して行きたいと思っておりますのでよろしく。

ビギナー生の皆様、SD どうですか？  
そろそろSDの楽しさ、むずかしさが交互する時期と思います。わからないこと等ありましたら、コーラー、会員に何でも聞いて下さい。やさしく(?) 答えてくれると思います。後半、ビギナークラスを中心にクラブ行事が進みます。各クラブのパーティにも参加し、SDの輪を広げていきましょう。

最後に私事ですが、今年の関東甲信越支部の総会において、支部長に推薦されました。会員の皆様のご協力をいただき、支部長として、SDの普及、発展に努めて行きたいと思っておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。



第32回クローバーリーフアニバーサリー

### 目次

第32回アニバーサリー	2
「ごちそうさま！」の言葉にこめて	2
志賀サマージャンボリに参加して	3
全日本コンベンションに参加して	3
スクエアコンベンションに参加して	3
ビギナー講習にあたり	4
「お元気ですか？」福岡からのお便り	4



セレモニー風景



会場は踊りの輪でいっぱい！！

## 第32回クローバーリーフ アニバーサリー



西山 隆文

去る、平成10年4月19日に千葉県労働者福祉センターにて開催されました。

ゲストに長野アップルスクエアーズの山崎一雄様をお迎えし、盛大に行われました。参加人数も498名を数え、ホールはかなり混雑した状況になりました。メインゲスト以外にも、和田勝様/伊藤達彦様/安藤日出男様など大物コーラーの参加を得、楽しいチップの連続だったように思います。

ゲストの山崎様は、千葉県連の顧問として永年御協力を頂いており、私たちぐらいのコーラーは多大な影響を受けている方です。優しいベシックでもスピードに変化を加えたり、誰でも楽しくなるコールをされます。

毎年、県内のクラブ員数が飛躍的に伸びている昨今、参加いただけるダンサーの数の把握が、思うようにならず、スナック担当者の皆さんには、多大な気苦労をお掛けしていることも承知していますが、今年も御迷惑をお掛けしたことをお詫びしたいと思います。来年も、もっと注意を払いたいと思いますので、これにこりずに御協力お願いいたします。

当クラブは会員皆さんの物です。もっともっと楽しく、人の集まりやすい雰囲気を作るのも皆さんの協力に負うところです。一人ぐらいはと思わず前向きに参加をお願いします。

皆さんのアイドル 西山でした。



## 「ごちそうさま！」の言葉にこめて

黒崎 啓子

クローバーリーフのアニバーサリーの特徴の一つに「手作り昼食」があります。以前はどこのサークルも手作りの昼食が多かった様ですが、最近ではほとんどが、お弁当に成ってしまいました。会員の負担を軽くし、一緒に楽しむという事では、お弁当のほうが良いのでしょうか。しかし、「あそこの昼食は、手作りで美味しい」という声を聞くと、「大変でもやろう」という気持ちになります。スナック係だけでは、どうしても無く、会員一人一人の協力と頑張りがあったればこそ、ここまで手作りを続けて来られたと思います。

しかし、昨今は【0-157】等の食中毒との戦い、そして、参加していただいた人数にピッタリと合わせた昼食を準備する事の難しさ等を痛感しております。どちらも、ハッキリ目に見えない不確かな物だからです。

今回(32回)のアニバーサリーでは、会長の大英断で主食にオニギリを外注し、副食に手をかけましたが、残菜が当初の予想以上に出てしまいました。不足になり買い出

しに走り回った昨年までとはまったく違った悩みを抱える事となり、早起きをして一生懸命作って下さった女性会員一人一人に対し、申し訳無い気持ちで一杯でした。加えて、準備→後片付けと一日が終わり、一度も踊れなかった人が居た事もまた、一つの事実です。

年々、参加して下さる方が増えている中、不足せず、残も無く終わることは無理だと思いつつも、どうすれば折角の皆さんの努力を生かすことが出来るのかと、思いを巡らせながらも出口が見えず、今後も迷いながら進むことになりそうですが、皆様と力を合わせ、少しずつ前に進んで行きたいと思っています。

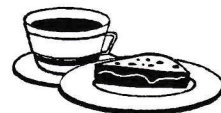
他クラブのパーティに参加させて頂いたときは、そのクラブの会員の方に、一言つたえるように心掛けています。

「ごくろうさま」

「ありがとう」

「おいしかったよ」

今すぐ出来る、ささやかな一歩として。



## 志賀サマージャンボリーに参加して

北沢 清子

8月8日、むし暑い東京を早朝脱出、1泊2日の志賀サマージャンボリーへ。道中、信州生まれの鹿住さんから名所、旧跡の説明を聞いているうちアツという間に長野に到着。志賀高原に着くと、秋を思わせるような涼風が私たちを出迎えてくれ、とても嬉しくなりました。

野外ダンスは、少々日差しが強かったのですが、隣の小さな牧場で乗馬を楽しむ人たちを背景に、軽やかなステップを踏み、まさにカントリーの主人公になりきって楽しみました。

屋内ダンスは、冬期オリンピックの為に建設されたという志賀高原総合会館98で行われ、多くのクラブの参加で華やかでした。

このような泊りがけのパーティが初めての私は、今までの練習の成果を発揮するために夢中で踊っていました。以前、クローバーリーフのアニバーサリーに出席していただいた方とカップルになった時、「ここにビギナーさんがいます」と言って優しく思いやりを持ってリードして下さったり、ラウンドダンスでは、「大丈夫だよ」と声をかけてもらい緊張と不安は徐々に解消されてきました。

ユニモア溢れるコールに笑い、エキサイティングなコールに盛り上がり、また、すばらしいデュエットにあわせて踊りとても楽しい2日間でした。

『お疲れさま会』で松本さんから「みんな、よく頑張って上手に踊って良かったよ」という労いの言葉をかけてもらいましたが、気に留めて頂いたことに感謝の気持ち

でいっぱいです。

志賀サマージャンボリーの思い出は沢山ありますが、最初の日、丸池スキー場に足を延ばしましたが、高山植物の可憐な花もいっぱい咲いていて感動するなど、自然を満喫できたこと、また多くの人たちとより親密になれたことも嬉しく思っています。

今回は2日間の参加でしたが、次回を楽しみにしながら練習に励んでいきたいと思えます。



## 全日本コンベンションに参加して

野村 仁也

今年のコンベンションは東北支部が所管で松島で開催されました。

私は松本さん、三上さん、鹿住さん、及川さんと新幹線の団体で行きましたが、車内で普段はゆっくりとできない話もでき、意外な発見もあり一段と親しくなれたような気がします。

東北支部は今回で二度目ですが、前回の秋保温泉にも増して今回はホテルが松島湾を一望にできるという大変眺望の良いところにあり圧巻でした。

ダンス会場ですが、メイン会場がやや狭い印象を受けましたが、全体的にはまあまあだったと思います。ただ、今回に限らず言えることですが、プログラムの面で参加者が等しく楽しめるメインストリームの時間が、コールレベルの関係で経験の浅いコーラーが中心となり、ベテランの機会が少なかったのはダンサーにとって不幸なことだったと思います。そういう私も2回やらせてもらいましたが。

他にも感想はいろいろありますが、一番は広島のコラーである荒木さんが益々磨きをかけ、コーラーである私もため息をつくような素晴らしいコールを聞かせてくれたこと、佐藤さんが急遽参加を取り止めたため、二次会が少し寂しかったということです。静かで良かったという人もいました。

まあいろいろと書きましたが、独特の熱気と興奮に包まれた中で、1000名近くの人が一室に会して踊る感激が味わえるのはコンベンションだけです。まだ参加されていない方は、一度は参加してみてください。

## スクエアダンスコンベンション に参加して



三上 八重子

去る9月4、5、6の3日間にわたり、第37回全日本SDコンベンションが「あなたまつ、出会いまつ、笑顔まつ」のキャッチフレーズのもと、松島において盛大に開催されました。

当日はお天気もよく、東京駅より予定どおりの新幹線で他のクラブの人たちといっしょに、和気あいあいの雰囲気で開催地松島に向けて出発しました。

当クラブからは会長以下18名の参加でした。会場となりましたホテル松島大観荘は、かの有名な「ああ、松島や……」で知られる日本三景の一つである松島海岸の高台にあり、とても大きな豪華なホテルでした。各部屋からの展望もすばらしくゆったりとしたホテルでした。

去年の9月にスクエアダンスに初めて入会したばかりの私は、こんな大きな大会に参加して、果たして皆さんと一緒に踊れるものかどうか不安はいっぱいありましたが、「参加することに意義あり、やってみなければわからない!」という意気込みで思い切って参加することにいたしました。

さて、行事はプログラムに従って行われていくわけですが、初日には、日本SD協会の総裁であられます三笠宮殿下のごあいさつに引き続き高瀬会長、宮城県知事等、来賓の方々のユーモアに富んだおもしろいお話しがございました。

ダンスは、初日の4日の午後2時から、昼も夜も朝も延々と続いて行きますが、私はクラブの例会の時とは違うコーラーになかなか馴れず、コールを聴きとるのに懸命でした。時々間違っただの人に迷惑をかけたりしたこともありましたが、皆さんの笑顔に救われ、どうにか踊ることができました。

今大会は900余名(1000人近く)の参加と聞きましたが、大勢でやる迫力はすごいものだなあと実感しました。

特に合同タイムの時は、大きな会場に一同が集まり、一人のコーラーのコールに従い、全員が同じ動きをする、何か海岸に打ち寄せる怒涛のようなものを感じました。

ダンスも楽しかったが、夜の我がクラブの会員だけの小宴会(ミーティング?)もまた非常に楽しいものでした。思わぬ話題が飛び出したり、いつもの皆さんとはちょっと違う感じ(地?)が出たり、夜更けまで話が尽きず、翌日は寝不足ぎみになったりしましたが、楽しいひとときを過ごしました。

無事に3日間も終わり、来年は岐阜(来年の開催地)で合いましょうを合い言葉に、楽しい思い出を作った松島にお別れして、それぞれの帰途につきました。

最後になりましたが、本大会をお世話下さった役員の方々、又いろいろとめんどう見ていただいた先輩の方々ほんとうにありがとうございました。



## ビギナー講習にあたり

窪園 弘治

今回、ビギナー講習を担当します「くほその」です。  
よろしく願いいたします。

3年ぶりの講習で、基本に戻って新たな気持ちで臨みたいと思います。テーマとしては、「親切丁寧、ダンスは素直が一番」で補助の熊野・岩月コーラーの協力を得ながら、講習を進めていくつもりです。

特にビギナーの方には面倒くさいかもしれませんが、毎回チェックリストを提出してもらうことにしております。それにより、わかりにくい動作をよりわかりやすく指導していきたいと思っております。

12月27日に卒業式を予定しておりますが、それまでに、SDの楽しさと、SDを始めてよかったと言う声が、ひとりでも多く聞こえてくるような講習会にしていきたいと思っておりますので、会員の皆様も協力のほど宜しくお願いいたします。



## 暑気払いボーリング大会

恒例の暑気払いボーリング大会が、7月19日、千葉アサヒボールで開催されました。腕に自信のある人、ない人、総勢20名が参加、ストライクの連続では拍手喝采、スベアがとれない時はため息まじり等々、隣の電光掲示板も気にしながらの熱戦でしたが、久しぶりにさわやかな気分になりました。

その後、場所を変えて、結果発表とビールでの乾杯で、大いに飲み語り、和気あいあい盛り上がったことは言うまでもありません。

1位 西山さん 2位 川崎さん 3位 熊野さん その他、チーム賞、ジャスト賞、ブービー賞等がありました。

## 親子三代夏祭りに参加して

今年も暑い夏になりましたが、平成10年8月16日に恒例の千葉市主催(親子三代夏祭り)が開催されました。今年は例年より時間が短く(11時から2時)、“どじょう”の数もいつもより少な目に用意しました。楽だったようにも思いますが、終わった時には物足りないようにも感じました。

毎回感じるのですが、小さい子供たちが、小さな手で必死にどじょうを追いかけている姿を見てると微笑ましく思うとともに、私たちが子供の頃には、近くの川や池には、“めだか”や“ふな”や“どじょう”が必ず泳いでいて、泥んこになって追いかけてまわったものです。少し可愛そうな気もします。又、親を見ていると、どんな家庭なんだろうと、余計な詮索をしてしまうのは私だけでしょうか。なにはともあれ、夏の一時を一緒にお手伝いいただいた皆さん、お疲れ様でした。来年も同じ時期に行われると思っておりますので、又の協力をお願いいたします。

西山でした!!



## 「お元気ですか？」

福岡の諸岡昭子さんからのお便り

クローバーリーフの皆さん、お変わりございませんか？9月からビギナー講習も始まり、例会に、そして毎週どこかのクラブのパーティに、と公私共にご多忙な日々をお過ごしのことと思います。

こちらでは、秋のパーティが少なく、月に1、2回位しかないようで寂しい感じですが、ラウンドダンスの講習会が広島、福岡、熊本などで開かれたり、そちらに居た時ほどではないのですが、相変わらずダンスの行事で出かける事が多い日々を送っています。

九州全般に言える事かもしれませんが、中でもフォークダンスが一番盛んなようです。スクエアダンスはクラブ数は多くはないのですが、何とか頑張っています。中には、チャレンジもしっかり踊れる方もいるようですが、私の願いとしては、スクエアダンサーが、もっと増えて盛り上がるといういな……と。その反面、ここ数年の間にラウンドダンスがやや先行して、九州各県で講習会が開かれ、愛好者が増えつつあります。いずれにしても、大いに将来性があるというところでしょうか。

クローバーでラウンドダンスの指導の場を与えていただき、あまり積極的でない私も、人前に立つ事にも少しずつ慣れてきました。今年の全日本SDコンベンション松島大会では、キューイング4曲にMCと、私にとっては、とても身に余るものでしたが、一歩前進出来るチャンスになればと思いつつ何とか頑張りました。

新しい土地で、その土地の皆さんの仲間に入れていただくのも、結構勇気がいりましたが、こちらに来まして4年が過ぎ、福岡にも、シーソースUインガーズの皆さんにも、だいぶ慣れてきました。千葉でも福岡でも大変欲張ってダンスを楽しんでいます。

先日、8月下旬に上京した折りに、越谷ハッピーハートのパーティーに久しぶりに参加しましたが、500人を超すダンサーが集い熱気ムンムンの盛り上がり、さすがだな……と。Basic,MSもすばらしい一流コーラーの方々のコールに、こんなに楽しめるものかと、改めて感激しました。その時、普及会の吉村さんにお目にかかり、「間もなく東京-福岡の航空運賃が安くなるようでいいね」と言われ、「そうなんですよ！ いい事ですよ」と。そういう意味でも千葉が近くなると本当に嬉しい事です。

福岡は、観光をメインとして栄えた町ではないのですが、この不況時でも、“今一番元気な街、福岡”と言われ、結構活気に満ちています。旅行や出張で九州に足を伸ばしてみてはいかががでしょうか。いつでもガイド役、引き受けます。

それでは、体調をくずさず、ビギナー講習頑張ってください。千葉で又、皆さんと再会出来る時を楽しみにしています。



## 編集後記

印刷の関係で、活字ぎっしりの版になってしまいました。読みづらいたと思いますが、お許しください。ビギナー講習も佳境に入り、楽しい卒業パーティも目前!! 秋はパーティも多く、お楽しみがいっぱいですね。お互いに健康に気をつけて、この暗い世相を吹き飛ばすように、ダンスに励みましょう。次号のための原稿を常時募集しております。皆さんに読んでほしいことがありましたら、是非、文章にしてお寄せください。 広報係一同

